中國新聞
発行所 広島市中区土橋町7番1号 郵便番号730
中國新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便振替口座 広島7-57番

© 中國新聞社 1991

英国に生まれて280余年。高級紅茶の歴史は、トワイニングの歴史です。
TWININGS
Teamen to Connoisseurs・ESTABLISHED 1706
片岡物産

主な記事

「原爆の日」関連ニュース（2・4・22・23面）
赤ヘル逆転、佐々岡が10勝（17面）
“高校生ねずみ講”講元逮捕（23面）
◇10・11面経済特報「広がるPカード」ほか

ヒバクシャ救援の先頭に

平岡市長 平和宣言

アジアに対し謝罪

国際貢献へ新たな歩み

広島被爆46周年 平和祈念式

ヒロシマは六日、被爆四十六周年を迎えた。広島市の平岡市長は平和記念公園で開かれた原爆死没者慰霊式・平和祈念式で、アジアへの加害責任に言及するとともに「増えつつあるヒバクシャの国際救援の先頭に立つ」と、被爆地としての責務を強調した。ヒロシマは平和への国際貢献へ向け、新たな歩みを始めた。（夕刊一部既報）

午前八時から始まった式典には海部首相をはじめ約五万五千人が参列。この一年間に亡くなったり、新たに確認された原爆死没者四千七百八十七人の名簿が原爆慰霊碑に奉納され、八時十五分、平和の鐘が響く中、一分間の黙とうをし犠牲者のめい福を祈り、平岡市長が平和宣言を読み上げた。

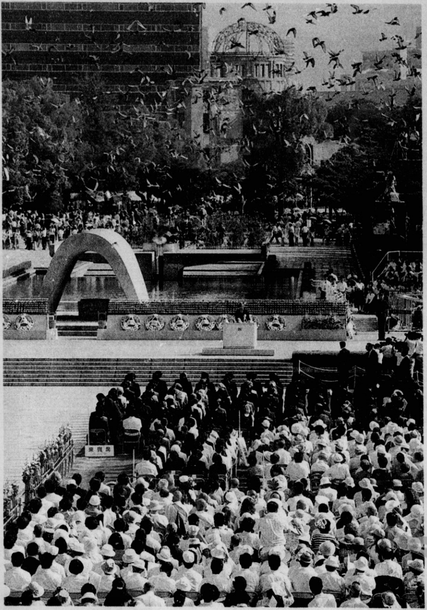
ソ連ではチェルノブイリ原発事故をきっかけに、核実験場周辺の住民の放射線被曝（ばく）の実態が次々に明るみに出ている。世界各地の核実験場周辺の核被害の実情も深刻で、ヒロシマへの救援要請は年ごとに強まっている。平和宣言の決意はそれにこたえるもので、今春、県市、放射線影響研究所などで結成した放射線被曝者医療国際協力推進協議会の取り組みが足掛かりとなる。

日本が戦争に突入し、広島、長崎の原爆投下へとつながった真珠湾攻撃から今年で五十年。宣言は初めてアジアへの加害責任を謝罪した。国際化が急ピッチで進み、三年後には広島アジア競技大会が開かれる。「国際平和文化都市」広島と、アジアとの真の相互理解と友好が課題となる。

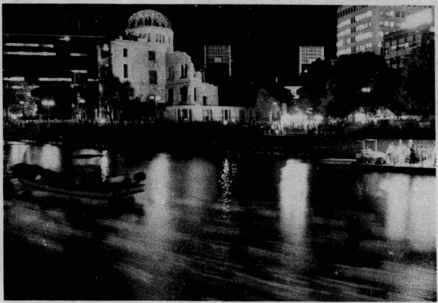
七月末、米ソ両国は歴史的な戦略兵器削減条約（START）に調印した。だが削減される核兵器は全体の半分にも満たない。かすかに見え始めた核兵器廃絶への光。それを確かなものとするためのヒロシマの役割は大きい。それだけに体験の継承と平和教育の推進が欠かせない。

さらに被爆者の高齢化が進む中で、被爆者援護法の制定も急がねばならない。

湾岸戦争への対応をめぐり「平和憲法」にさまざまな議論が起きているが、今年の宣言では非核三原則法制化の要請が消えた。国の平和政策にも被爆地として積極的な発言が求められる。



祈りと誓い　約5万5千人の参列者が、平和への不断の努力を誓った広島市の原爆死没者慰霊式・平和祈念式（6日午前8時23分、広島市平和記念公園）



川面に慰霊の灯

原爆の犠牲者を弔う灯ろう流しが六日夜、広島市内の三つの川であり、色とりどりのともしびが平和の祈りを乗せ、川面を流れた。原爆ドームの影がゆらめく元安川。大潮と重なった午後七時、七隻の小舟から、灯ろうが一つ、また一つと水面（みなも）に放たれる。赤、黄色、紫…。宵やみの下りた二時間後には、七千個が光の帯を織り成し、ゆっくり下流へたゆとうた。（6日午後8時すぎ、広島市の元安川）

国際的に医療協力

首相会見 蓄積・経験生かす

広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参列した海部首相は六日、広島市中区のホテルで記者会見し、世界各地で起きている核実験や原子力発電所事故などの被曝（ばく）者に対する国際医療協力に積極的に取り組む姿勢を示した。（夕刊一部既報）

広島県や広島市、医療機関などが協力してソ連・チェルノブイリ原発事故などへの医療協力を開始したことについて、首相は「被爆者医療の蓄積と経験を生かした国際協力は意義深い。物質的な面だけでなく、研修生の受け入れや医療技術者の派遣などで積極的に協力する」と述べた。

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）に住む被爆者対策では「国交回復交渉が始まったばかりで実態は分からないが、放置できない問題」との認識を示し、「日本に来られたら、どんな協力ができるか検討し、きちんと対応する」と前向きな姿勢を示した。

一方、広島・長崎の被爆者対策については、一般戦災者との均衡論を盾に「現行の原爆二法を中心に保健、医療、福祉の各方面で施策を拡充したい」と、被爆者援護法制定に消極的な考えを繰り返した。

原爆小頭症患者の援護措置に対しても「諸手当を毎年増額しているし、原爆養護ホームへの入所もできる。今後も対策を充実する」と述べるにとどめた。

援護法制定 従来枠出ず

解説

海部首相の広島での記者会見は、被爆者対策で海外へ向けて積極姿勢を示す一方で、国内については従来の枠を出ない慎重な発言に終始した。

首相は、世界各地の被曝（ばく）者に対する医療協力や朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）在住の被爆者対策などでは、政府として可能な限りの支援を行う意欲を強くにじませた。

ヒロシマが世界へ向けて核被害の廃絶を訴え、国際的な救援の先頭に立つ決意を固めた今年の平和宣言にも符合し、歓迎できる。

半面、広島・長崎の被爆者に対しては「一般戦災者に見られない犠牲」との認識を示しながらも、被爆者援護法の制定や原爆小頭症患者対策などでは一般戦災者との均衡論に終始。現行の原爆二法（原爆医療法、被爆者特別措置法）の拡充という政府のこれまでの姿勢の域を出なかった。

国際協力はもちろん大切だが、恒久平和を追求する証（あかし）としての被爆者援護法制定に背を向けたままでは、被爆者も割り切れないのではないか。

被曝者の国際医療協力に積極姿勢をみせた海部首相（6日、広島市内のホテル）

南北同時、国連加盟へ

韓国も申請書を提出

【ニューヨーク5日田島記者】韓国の国連オブザーバー代表部（盧昌熹オブザーバー大使）が五日午後（日本時間六日未明）、デクエヤル国連事務総長に国連加盟申請書を提出した。朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）もすでに七月八日に加盟申請書を提出しており、南北朝鮮の申請が出そろった。（夕刊一部既報）

これを受け安全保障理事会は六日、公式協議を開いてデクエヤル事務総長から両国申請書の付託を受けたあと、加盟審査委員会を開き、八日午前にも南北同時加盟の総会あて勧告文を採択する。手続きが順調に行われれば、九月十七日の第四十六回国連総会初日に、ミクロネシア連邦、マーシャル諸島共和国とともに両国の加盟が承認される予定。

海部首相が帰京

広島市の原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参列した海部首相は六日正午前、広島空港を出発、午後一時前、羽田空港に到着した。

湾岸後の平和探る

広島で国際シンポ開く

湾岸戦争後の新しい平和秩序の構築とヒロシマの役割—をテーマにした「国際平和シンポジウム」（広島市など主催）が六日、広島市中区の広島国際会議場で開かれた。外国人二人を含む八人が、地域間紛争の解決策やヒロシマの在り方などについて討議。草の根レベルで「被爆・戦争の痛み」を共有する中から、地域間の相互信頼を築くことが世界の安全保障確立につながるとの認識で一致した。

パネリストとして外国から参加したのは、世界テレビ映像祭に出席したチェコスロバキア・テレビ・プラハ・ディレクターのパベル・スティングル氏（三二）、ドイツ第二放送協会ディレクターのハインツ・ヘミング氏（五三）。日本からは作家の石川好氏（四四）、NHK解説委員の柏倉康夫氏（五二）、東大教授の鴨武彦氏（四九）、日本テレビ・ニュースキャスターの桜井良子氏（四五）、明治学院大教授の武者小路公秀氏（六二）が出席。上智大名誉教授の鶴見和子氏（七三）がコーディネーターを務めた。

テレビ映像祭受賞作品「サダム・フセインを助ける者」（ドイツ第二放送協会）の上映、平岡広島市長のあいさつに続いて、約八百人の聴衆を前に、一時間半討論した。

シンポでは、東西の緊張緩和は、米ソ戦略兵器削減条約（START）の成立でより確かになったとしながらも、地域間紛争については「湾岸戦争後の今も続いている」との指摘が相次いだ。紛争の「解決法」として、国連の重要性が指摘された。しかし、その在り方として、先進国主導の平和維持よりも差別や経済格差などに苦しむ、第三世界の立場に立った秩序づくりが強調された。その一方で、今回のイラクのような行為に対しては「力による制裁も必要」との意見も出た。

ヒロシマの役割については、チェコスロバキアでもウラン鉱山労働者らが被曝（ばく）している事実を挙げながら、「世界のヒバクシャ」とのつながりを強化したり、原爆記録映画の普及、平和教育の重要性が、各パネリストから出された。

天風録

平和を願う人たちであふれた8・6の平和公園。「この熱気が東京に届いてくれないものか」—久しぶりに式典に参列した小野村和弘さんは、こう思った。創作オペラ「はだしのゲン」の総監督として、十年ぶり再演の先頭に立つ。広島と東京での上演は近づいたが、東京の入場券が思ったほど売れないのだ▲六月から始めた立ちげいこは、のってきた。主演者も助演者も全員汗だくでがんばっている。原作者の中沢啓治さん自ら、けいこから「被爆を再体験する迫真力」を感じたほど。総勢二百人の出演者やスタッフの目の色も変わってきた▲小野村さんがオペラ再演を促す中沢さんの電話を受けたのは昨年九月。十年前広島、翌年沖縄で上演したオペラ「はだしのゲン」は大きな反響を呼んだ。資金難でやむなく中断していたが、小野村さんも再演したいと思っていた矢先だった▲中東に戦雲が漂い、米ソ核削減の動きはのろかった。再び「戦争と核兵器のむごたらしさ」を訴えなければ—二人の思いは直ちに一致した。やはり舞台、楽団、合唱のそろったオペラが最高の総合芸術であることも▲十年前、原爆を持ち出せば政治的と見られることが多かった。冷戦が終わり、イデオロギーが色あせた今は、入場券を買ってくれる企業や団体が増えた。が、東京では一から十まで説明しなければならないのだ▲日本の首都はヒロシマを知らない—小野村さんには意外だった。それだけに、平和に慣れ、戦争を知らない若者が多い東京でのオペラは成功させねばと思う。広島、東京公演の次は、世界が相手だ。

街づくり・家づくり・幸せづくり
暑中お見舞い申し上げます
ニチエーテック株式会社
本社／広島市中区千田町1丁目5-22
TEL:082-244-2669代
東京・東広島・呉・尾道・安芸・三原
ニチエーテック

婦人公論 9月号
新しい女の魅力 男の魅力を追求する
〒104東京・京橋2-8-7 中央公論社
定価600円（税込）
特集 女のつきあい大研究
男の社会から女の社交へ 森毅
女友達は「いのちの電話」か 加藤博子
対談 日本人妻はミステリー オスマン・サンコンvsラリー・フラムソン
読者手記 超ワガママ・ド派手姑との攻防
冠婚葬祭の悩みに答える
●こんな時いくら包めばいいか 西川勢津子
●着ていく服に迷わないために 原由美子
増えている近隣トラブルにご用心
社会党にカラむ '91井戸端会議
江田五月・野坂昭如・富士眞奈美
芸能界ガン告知の裏側 レポーター座談会
火砕流被害者の暑く長い夏 ルポ
特集 いま、超常現象が面白い
景山民夫／阿木燿子／中島梓
星と霊に誘われて
河野多恵子・三浦清宏・山内雅夫 神秘大好き座談会
読者手記5篇 私が出会ったフシギ体験
新連載 恋の十和田、死の猪苗代 西村京太郎
シンポジウム『青鞜』創刊から80年 「新しい女」は超えられたか
落合恵子 斎藤茂男 堀場清子

暮しの設計 No.202
斎藤永徳の北京料理
北京ダックから家庭のおそうざいまで118品
本日発売 定価1960円（税込）
窯変 源氏物語
千年の時の窯で色を変え、光源氏が一人称で語る
全14巻 橋本治 全巻書下し
第3回 絶賛発売中 ③花宴 葵 賢木
定価各1600円（税込） 以下毎月20日発売
中央公論社

ミセス 9月号
定価930円（税込） 文化出版局
今に受け継ぐ伝統と気品 格調の英国式生活▼特別企画
【ファッション】気品とエレガンスはそのままに より洗練されたモダンな英国調
秋の気配を感じたら 豊かな時を過ごすハウスウェア
文・海野弘／中林洋子／田村隆一
陽気な色が主役になって—秋のスーツ プロローグ▼ミセス特選
藍地白花 浦野理一
ダメ▼娘から娘へ…中井貴惠
益田宏美さんとおかあさま 小さな幸せが一杯の暮し
帰らざる燕たち タマラとの対話……五木寛之
気になる、あの人 間寛平さん
表紙の人・益田宏美さん
出かけない贅沢 こんな暮し方、こんな楽しみ方▼生活特集
美しさへのステップアップ しみ対策Q&A
大きなダイニングテーブルが欲しい▼リビング特集
ダイニングテーブルは忙しい 宮脇檀
秋を感じる献立と演出▼私とダイニングテーブル
ツナvs.ベーコン おいしさと早さを競う
三浦環「お蝶夫人」と共に生きた情熱のプリマドンナ……関容子
助かる、得する、重宝する▼実用情報 ミセスのためのサービス情報事典
ミセスのスタイルブック 初秋号発売中！ 作品作り方つき